

# 西部支部中学1年生サッカー大会

(遠州トラックカップ 第41回静岡県中学1年生サッカー大会西部支部予選)

- 1 趣 旨  
・U13の選手に公式戦を経験させることを通して、技術の向上を図る。  
・サッカー競技の普及と向上をねらい、あわせてたくましい少年の育成を目的とする。  
・指導者や審判員の研修の場とする。

2 主 催 一般財団法人静岡県サッカー協会西部支部

3 主 管 一般財団法人静岡県サッカー協会西部支部第3種

4 冠 協 賛 遠州トラック

5 期 日 【予選トーナメント】

2020年10月、11月

◆各ブロックで日程を調整し、12月13日（日）までに予選トーナメントを終了する。  
◆可能日…10月31日（土）、11月14日（土）、11月23日（月）、

【順位決定戦】

2020年12月19日（土）サラーグリーンフィールドスポーツ広場

6 参加資格 ※合計：49チーム

- (1) 西部支部の中体連チームに在籍し、2020年度（公財）日本サッカー協会へ登録してある中学1年生で、中体連登録をしているものとする。※予選トーナメント初日及び順位決定戦で選手証の確認を行う。
- (2) 登録人数が11人に満たないチームがあった場合、次の条件のもと、他のチームとの合併を許可する。
- ・中体連の合併規定に準ずる。（同市内での合併） ※特別な事情がある場合は支部長の判断による。
  - ・支部監督会議（打ち合わせ）で合併の承認があること。
  - ・合併チームのチーム名は双方の名前をつけること。
  - ・救済策の合併であり、強化のための合併でないこと。
  - ・片方が11人以上のチームでも構わない。また、2チームでも11人に満たない場合は、3チームの合併も許可する。
  - ・各中学校長の承認を得ること。
- (3) スポーツ傷害保険に加入していること（選手の傷害についての応急処置はするが、以後の責任は一切負わない。賠償責任が生じたときも同様とする。）。
- (4) 参加チームは、その中学校に在籍し、かつ本協会の女子加盟チーム登録選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。

7 大会規定

- (1) 競技規則は、本年度（公財）日本サッカー協会競技規則2019/20による。
- (2) 使用球は（公財）日本サッカー協会公認球（5号球）の持ち寄りとする。
- (3) 競技は10ブロックによる予選トーナメントを行い、各ブロックの上位1チームを県大会出場とする。県大会出場チームの順位は、順位決定戦1回戦を行い、勝ったチームで抽選し第1代表から第5代表、負けたチームで第6代表から第10代表を決める。
- (4) 競技時間はすべて50分ゲームとし、(25分-5分-25分)とし、勝敗が決しない場合は延長戦を行わず、PK戦を行う。
- (5) 選手登録は試合ごとの30名登録とし、試合開始30分前にメンバー表の先発選手11名に○をして、1部本部に提出する。リエンントリー制を探用し、交代は人数を制限しない。
- (6) ベンチ内はスタッフ（監督、コーチ）と登録選手の30名とする。スタッフは5名以内とし、これとは別にトレーナーを認める。
- (7) ベンチは組み合わせ番号が若いチームが、順位決定戦は対戦表の左側のチームがホーム側に入る。
- (8) 警告は累積2回で次の1試合を出場停止とする。本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、これ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。予選トーナメントの警告・退場は順位決定戦に持ち越す。規律委員会は、3種委員長、会場責任者、会場ごとの規律委員で構成する。

(9) ユニフォームについて

- ・ユニホームは2色用意する。
- ・1名しか登録していないGKが怪我等で交代しなければならない場合、フィールドプレーヤーがGKをする際、交代するGKのユニフォームまたはサブキーパーのユニフォームを着用して出場してもよい。
- ・合同チームのユニフォームについては、上着、パンツはどちらかのチームにそろえる。ただし、ソックスについては同系色ならば許容する。2色準備できない場合も、許容する。県大会はこの限りではない。

(10) 県大会出場は予選トーナメント1位の10チームとなる。

(11) 試合の延期・中止など

- ①試合は雨天決行とするが、暴風、大雨、洪水等の警報が発令された場合や、グラウンド状況などが不良の場合、その他不測の事態が生じた場合は延期を検討する。
- ②試合中、上記の事態が生じ、試合続行が困難な場合は、残り試合を後日実施する。
- ③試合途中でも、雷鳴が聞こえたり雷雲が近づいたりする様子がある時は、直ちに近くの建物、自動車、バスの中に入り、安全な空間に避難する。雷活動が止んでも20分以上経過してから屋外に出る。
- ④不測の事態が生じた場合、試合を打ち切り、残り試合時間分を後日実施する。
- ⑤後日の実施が不可能な場合は、打ち切り時点での点数で勝敗を決する。同点の場合は抽選で勝ち上がりチームを決める。

## 8 その他

- (1) 予選トーナメントの組み合わせは、各地区3種役員の責任抽選とする。
- (2) 予選トーナメントの各1位を「〇トーナメント1位」という名で賞状を授与する。
- (3) 予選トーナメント1位の10チームは、西部地区を代表し、中体連県大会（現段階での予定：1月9日、10日、16日、17日、23日）への出場資格を得る。
- (4) 中体連県大会優勝チームは、中体連代表として本大会（1月30日から）へ参加する。
- (5) 大会結果はすみやかに谷野先生（篠原中）へ報告する。
- (6) 大会中の事故については応急処置をするが、その後は、自チームの責任とする。

## 9 感染症対策

- (1) マスクの着用を奨励したり、アルコールを持参したりするなど、各チームで責任をもって感染症対策を行う。
- (2) 選手の受付で、「2週間の体調の確認」「当日の体温」を記入したメンバー表を提出し、健康状態の確認をする。
- (3) 1日の試合数を少なくし、会場に大人数が集中しないように工夫する。会場ごとに感染症対策を周知し、選手、来場者に協力を求める。
- (4) 以下の会場は、観客のコントロールを行い、観戦する保護者には、「来場者受付提出用紙」の提出、（検温）の実施を行う。

観客のコントロールを行う会場

サーラグリーンフィールドサッカー場 サーラグリーンフィールドスポーツ広場  
遠州灘海浜公園球技場（県営）